

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。本書は、必ず保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 最新情報は弊社ホームページをご参照ください。

●安全上のご注意（ご使用になる前にお読み頂き、必ずお守り願います。）

	この記号の中や近くの表示は、「気をつけるべきこと」を意味する注意内容です。
	この記号の中や近くの表示は、「してはいけないこと」を意味する禁止内容です。
	この記号の中や近くの表示は、「しなければならないこと」を意味する指示内容です。
	操作上のポイントおよび知っていると便利なことが書かれています。

警告	「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示します。	注意	「傷害を負う、または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示します。
	ACアダプタの交流電源は100V(50/60Hz)以外は使用しない。 火災・感電・故障の原因になります。		温度が低い場所(0°C以下)、温度が高い場所(40°C以上)や、湿度が高い場所(90%RH以上)では使用しない。 動作不良や故障の原因になります。
	付属のACアダプタ以外は使用しない。 火災・故障の原因になります。		内部に異物や水分を入れない。 火災・感電・故障の原因になります。
	ACアダプタの金属部にほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込む。 ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、火災の原因になります。		ACアダプタを抜くときは、必ずACアダプタ本体を持って引き抜く。 電源コード破損の原因になります。
	ACアダプタのコードやプラグが傷んでいるときは使用しない。 火災・感電・ショートの原因になります。		ACアダプタのコードをねじらない。 コードをねじると、途中で断線し、火災・感電・故障などの原因になります。
	濡れた手で本体やACアダプタなどに触らない。 感電の原因になります。		火気の近くや、直射日光が長時間当たる場所で使用しない。 変形・故障の原因になります。
	分解・改造をしない。 火災・感電・故障の原因になります。		不安定な場所や、振動の多い場所に置かない。 落ちたり倒れたりすると、けが・故障の原因になります。
	煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは、ACアダプタを抜く。 そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。		本機の上に重いものを置かない。 バランスがくずれて倒れたり、落下して、けが・物的損害などの原因になります。
	屋外で使用しない。 屋外などで使用すると、風雨などで、感電・故障などの原因になります。		

●取り扱い上のご注意

注意	本製品はあらかじめ録音した音声を発声する音声発声機であり、犯罪や災害、事故などを防止するものではありません。 使用する上で発生した盗難、災害、事故による損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
-----------	--

ご使用の前に

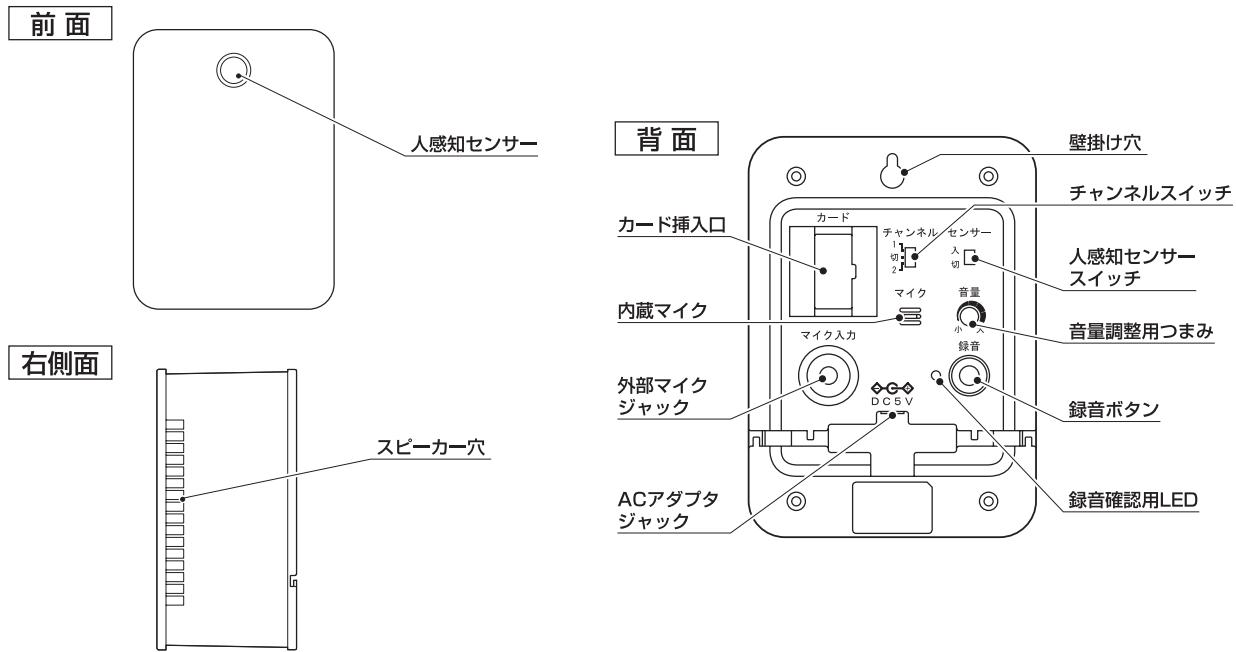
本体と下記付属品がすべて揃っていることをご確認ください。

●録音カード AD-CD1 1
*録音カードは本体に挿入してあります。

●ACアダプタ 1

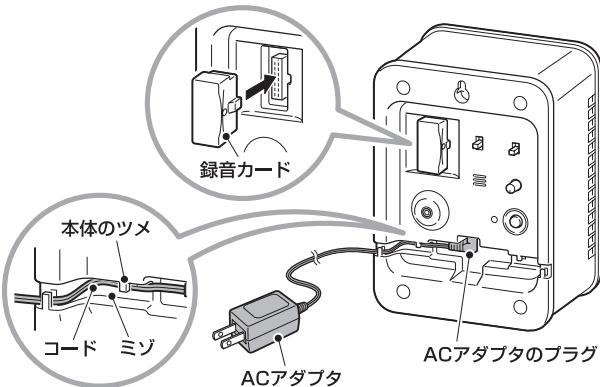
●取扱説明書（兼保証書） 1

各部の名称



準備する

- 本体にACアダプタのプラグを差し込み、コードを本体のツメに引っ掛けて、ミゾにはめ込みます。
※ACアダプタはご使用になる状況(本体の置き場所や電源コンセントの位置)によって、取り付ける向きを選んでください。
- 録音カードが挿入されていない場合、右図のように挿入します。



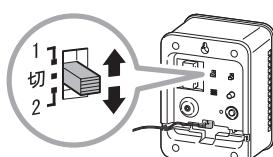
使い方

- ご使用のときは、ACアダプタを電源コンセントに差し込んでください。

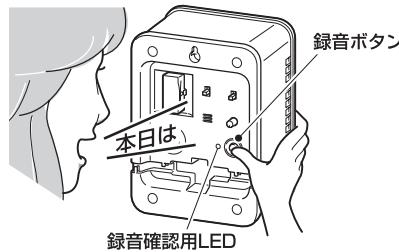
⚠ 注意	<p>! 録音カードが挿入されていないと録音・再生ができません。録音カードが挿入されていることを確認してください。</p> <p>🚫 録音カードを本体に挿入するとき、または引き抜くときは、本体のチャンネルスイッチを必ず「切」にしてください。「切」にしないと、録音カードに録音したメッセージが消える場合があります。</p>
-------------	--

1 録音する

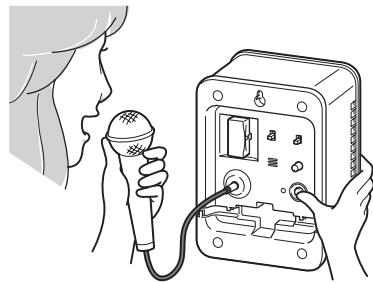
- ①チャンネルスイッチを録音したいチャンネル(「1」または「2」)に合わせます。
※チャンネル「1」、「2」に、それぞれ別のメッセージを録音することができます。



- ②録音ボタンを指で押したまま録音確認用LEDが赤色に点灯したら、内蔵マイクに向ってメッセージを録音します。
※周囲の音も録音されますので、静かな場所で録音することをおすすめします。



※外部マイクを使用して録音する場合、外部マイクジャックに外部マイクのプラグを差し込み、手順②と同じ方法で外部マイクに向かってメッセージを録音します。



- ③録音を終了するときは、メッセージ終了後、1秒以上経過してから録音ボタンを離します。録音確認用LEDが消灯に変わり再生モードになります。

MEMO

録音ボタンを押し、録音確認用LEDが赤色に点灯すると、以前に録音した音声は消去されます。

- ④人感知センサーが「入」の場合、録音を終了すると自動的に1回再生され、録音したメッセージを確認することができます。「切」の場合、録音したメッセージを繰り返し再生します。

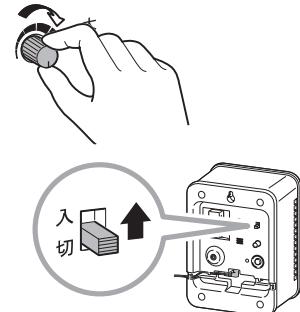
2 再生する

- ①チャンネルスイッチを再生したいチャンネル(「1」または「2」)に合わせます。
選択したチャンネルのメッセージを再生します。
②再生音は音量調節つまみで適当な音量にします。時計回りにまわすと音量が大きくなります。
③人感知センサーを使用する場合、人感知センサーを「入」にします。センサーが人体を感知すると、録音したメッセージを再生します。

⚠ 注意



人感知センサーの前にシール等をはらないでください。
感度が低下することがあります。



MEMO

※人感知センサーは電源を入れた直後から30秒間は動作しません。

※人感知センサーは原理上、犬などの動物や車、ストーブなど、人以外の熱源で動作する場合があります。

※人感知センサーは、外気温などの環境により、感知距離が変わることがあります。

お手入れ

表面が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きします。

汚れがひどいときは、柔らかい布を中性洗剤を少量入れた水に浸し、よく絞ってから拭きます。

⚠ 注意



シンナー・ベンジン・アルコール・油類・化粧品などは表面の仕上げを傷めますので使用しないでください。

主な仕様

本体寸法	W113×D77×H155mm	使用環境	温度 0°Cから40°C、結露なきこと 雨露が直接かからない場所
本体重量	約400g		
電源	DC5V	人感知センサー	感知距離:0~2m (センサースイッチ「入」時のみ有効)
消費電力	約3W		
音声出力	2W (最大)	メッセージ 録音再生	チャンネル数:2 録音再生時間:各チャンネル最大約90秒
ACアダプタ	AC100V (50/60Hz)		